

方法	場所	種類	予防接種名 *対象年齢	回数		”望ましい接種期間”	注意すること		
集団接種	保健センター	生ワクチン	BCG	1回		生後5か月～7か月	対象者の方へ個別に案内を郵送します。		
			※生後3か月から1歳になる前まで						
個別接種	市内指定（協力）医療機関	生ワクチン（経口）	ロタウイルスワクチン	1価	2回	初回接種は生後2か月～出生14週6日後までの間	27日以上の間隔をおいて2回接種		
			*1価 出生6週0日後から24週0日後まで	5価	3回		27日以上の間隔をおいて3回接種		
				*5価 出生6週0日後から32週0日後まで				※出生の算出の仕方 生まれた日を0日として計算します。 ※ロタウイルス感染症には2種類のワクチンがあります。どちらのワクチンを接種しても同様の効果がありますが、1回目に接種したワクチンと同じもので既定の回数を接種する必要があります。	
		不活化ワクチン	B型肝炎	初回	2回	生後2か月～9か月	1回目から27日以上あけて2回目		
			*生後2か月から1歳になる前まで	追加	1回		1回目から139日以上あけて3回目		
		ヒブ	*生後2か月から5歳になる前まで	初回	3回	生後2か月～11か月	27日以上の間隔（標準的には27～56日まで）をおいて3回（生後12か月までに）接種してください。 *接種開始年齢が生後7か月を過ぎると接種回数が変わりますので、かかりつけ医にご相談ください。		
				追加	1回	3回目終了後、7～13月までの間隔をおく	7か月以上の間隔をおいて1回接種してください。		
		肺炎球菌（小児）	*生後2か月から5歳になる前まで	初回	3回	生後2か月～11か月	27日以上の間隔をおいて3回接種してください。 *接種開始年齢が生後7か月を過ぎると接種回数が変わりますので、かかりつけ医にご相談ください。		
				追加	1回	生後12～15か月	60日以上の間隔をおいて、生後12か月以降1回接種してください。		
		四種混合 ジフテリア 百日せき 破傷風 ポリオ	*生後3か月から7歳6か月になる前まで	1期 初回	3回	生後2か月～11か月	20日以上の間隔（標準的には20～56日までの間）をおいて3回接種してください。		
				1期 追加	1回	3回目終了後、1年～1年半までの間隔をおく	6か月以上の間隔をおいて1回接種してください。 ※2期は小学6年生でジフテリアと破傷風の二種混合ワクチンによる実施（1期の接種歴が必要になります）。		
		生ワクチン	*1期 1歳児から2歳になる前まで	麻しん風しん【MR】	1期	1回	生後12～15か月	満1歳になったらできるだけ早く接種しましょう。	
*2期 小学校就学前の1年間	2期			1回	幼稚園・保育所年長児になったらできるだけ早く	対象者の方へ個別に案内を郵送します。		※生ワクチンと生ワクチンの間隔は4週間以上あける	

方法	場所	種類	予防接種名 *対象年齢	回数		”望ましい接種期間”	注意すること	
個別接種	市内指定（協力）医療機関	生ワクチン	水痘 (水ぼうそう) *1歳児から3歳になる前まで	初回	1回	生後12～15か月	満1歳になったらできるだけ早く接種しましょう。	※生ワクチンと生ワクチンの間隔は4週間以上あける
				追加	1回	初回終了後、6～12か月までの間隔をおく	3か月以上の間隔をおいて接種してください。	
		不活化ワクチン	日本脳炎 *1期:生後6か月から7歳6か月になる前まで	1期 初回	2回	3歳	対象者の方へ個別に案内を郵送します。 発送時期:標準的な接種時期を迎える3歳の誕生日 6日から28日あけて2回接種	(特例措置) 平成19年4月1日以前に生まれた20歳未満の方は特例の対象となります。 詳しくは 市ホームページ をご覧ください
				1期 追加	1回	4歳	初回接種終了後、概ね1年経過した時期に接種	
			*2期:9歳から13歳になる前まで	2期	1回	9歳	対象者の方へ個別に案内を郵送します。 発送時期:小学4年生を迎える時期	
ヒトパピローマウイルス(HPV) (子宮頸がん等) *小学6年生から高校1年生まで	3回 (2回)		中学1年生	対象者の方へ個別に案内を郵送します。 発送時期:小学6年生、中学1年生を迎える時期 ・接種するワクチンにより接種間隔が異なります。 詳しくは 市ホームページ をご覧ください。	(特例措置) 平成9年度から平成19年度生まれの方で定期接種の機会を逃した方は令和7年3月までキャッチアップ接種の対象となります。			